

# 完歩し充実の笑顔

## 青谷高、25キロ強歩大会

鳥取市青谷町の青谷高

(小川泉校長)は、30年以上前から続く25キロ強歩大会を行った。全校生徒約190人が秋空の下、同校を発着点に旧気高郡3町を巡るコースを歩き達成感を味わった。

クラスや学年の枠を超えて協力、交流しながら地域の自然に親しむのが狙い。昨年はコロナ禍で中止になり、2年ぶりの開催となっ

た。生徒たちは途中3カ所の

関門で、先生や保護者の励ましを受けた。先頭の生徒はほぼ走り続け、約2時間でゴール。その後、寒暖差や起伏の激しいコースに苦しみながらも、ほとんどの生徒が完歩した。やり遂げた充実感を満身に表しながら、あふれる笑顔でお互いの健闘をたたえた。

今回は、第1回の生徒に



海岸沿いを気持ち良さそうに歩く生徒

做い完歩後に川柳を披露。「最後までよく頑張った最後尾」「ねこじゃらし私の進む道示す」など、達成感や道すがらの景色を表した作品が多かった。  
(青谷通信部・高橋克己部長)